

株式会社 ハーモニック・ドライブ・システムズ

2017年3月期 第2四半期決算説明会

2016年11月17日

このプレゼンテーション資料には、2016年11月17日現在の将来に関する予想が含まれております。この予想は当社経営者の判断に基づくものであり、事業環境の変動等のリスクや不確定要因を含んでおります。そのため、実際の業績は、これら見通しと大きく異なる結果となる場合があることをご了承願います。



決算の概要

第2四半期累計期間 連結業績(対期初予想比)

単位:百万円

	期初予想 (5/13開示)		17年3月期第2四半期累計		対期初予想比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	14,700	100.0	14,550	100.0	▲149	▲1.0
営業利益	4,000	27.2	3,978	27.3	▲21	▲0.5
経常利益	4,300	29.3	4,163	28.6	▲136	▲3.2
四半期純利益	2,850	19.4	2,752	18.9	▲97	▲3.4

※四半期純利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益の額を表示しております。

第2四半期累計期間 連結業績(対前年同期比)

単位:百万円

	16年3月期第2四半期累計		17年3月期第2四半期累計		対前年同期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	13,919	100.0	14,550	100.0	631	4.5
売上総利益	6,793	48.8	6,896	47.4	103	1.5
営業利益	4,005	28.8	3,978	27.3	▲26	▲0.7
経常利益	4,034	29.0	4,163	28.6	129	3.2
※1 四半期純利益	2,594	18.6	2,752	18.9	158	6.1
EPS (円)	28.32		30.05		1.73	6.1
※2 設備投資額	1,599		1,671		72	4.5
減価償却費	698		817		118	17.0
研究開発費	691		671		▲19	▲2.8

※1 四半期純利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益の額を表示しております。

※2 設備投資額は、有形及び無形固定資産取得額です。

第2四半期累計期間 主要グループ会社の業績

単位:百万円

	出資比率	売上高		当期純利益	
		金額	対前期 増減率(%)	金額	対前期 増減率(%)
	—	12,843	8.4	2,486	0.3
※2 ※5	100% (51%)	2,301	▲4.3	123	▲18.9
	100%	1,150	▲0.1	66	▲27.2
※3	100%	921	▲30.6	▲17	—
※4	36.8%	5,590	7.9	932	804.9

※1 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。

※2 平均為替レート 2015年1月～6月:1US\$ = 120.23円 2016年1月～6月:1US\$ = 111.81円

※3 平均為替レート 2015年1月～6月:1元 = 19.32円 2016年1月～6月:1元 = 17.07円

※4 平均為替レート 2015年1月～6月:1€ = 134.17円 2016年1月～6月:1€ = 124.62円

※5 米国子会社(連結)の当期純利益は、少数株主利益控除後の金額です。

第2四半期累計期間 単体業績

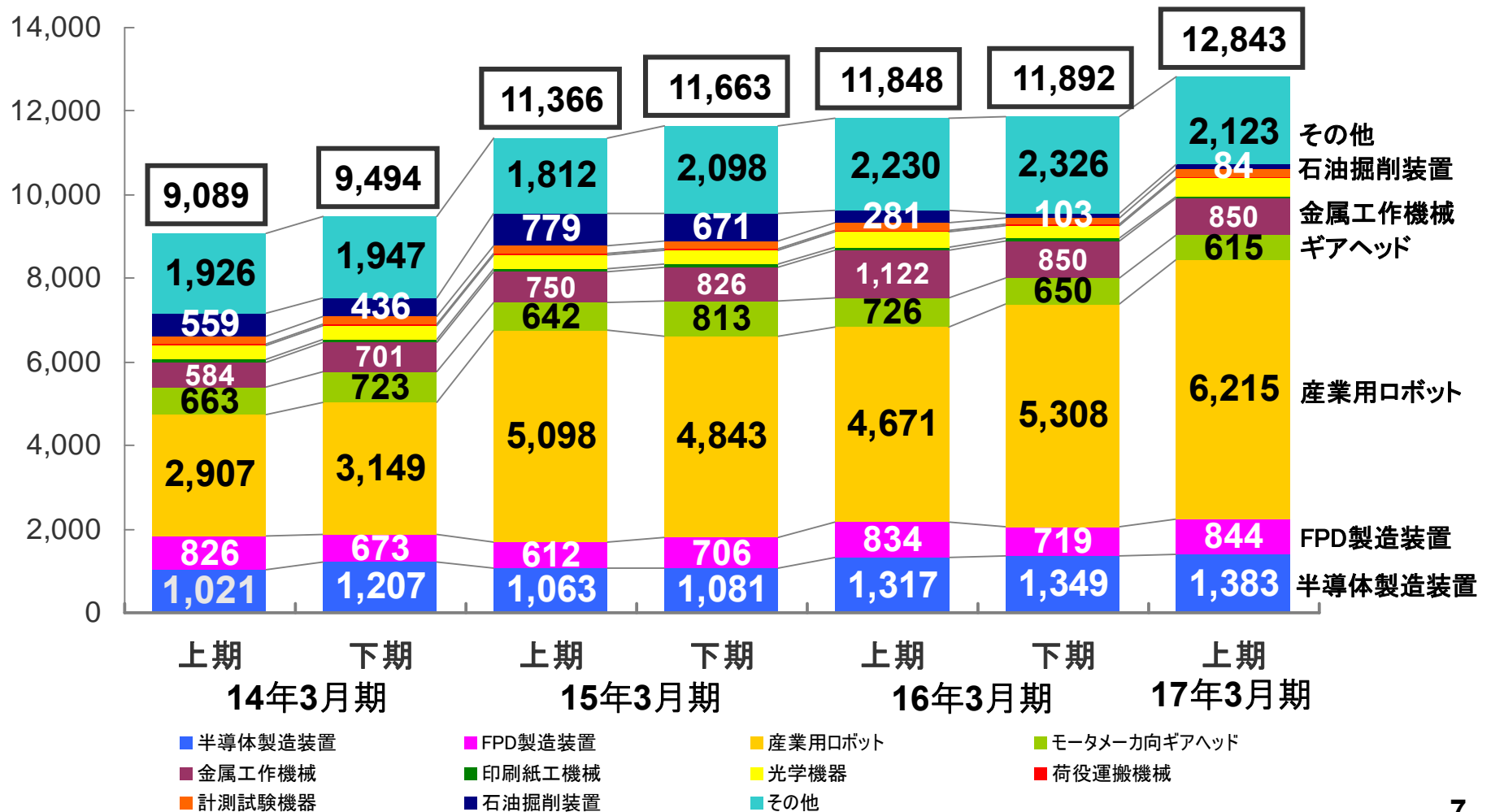
単位:百万円

	16年3月期第2四半期累計		17年3月期第2四半期累計		対前年同期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	11,848	100.0	12,843	100.0	994	8.4
売上総利益	5,090	43.0	5,365	41.8	274	5.4
営業利益	2,988	25.2	3,180	24.8	191	6.4
経常利益	3,550	30.0	3,521	27.4	▲28	▲0.8
四半期純利益	2,478	20.9	2,486	19.4	8	0.3
EPS (円)	27.06		27.15		0.09	0.3
※1 設備投資額	1,153		1,418		265	23.0
減価償却費	405		526		121	29.9
研究開発費	685		657		▲28	▲4.2

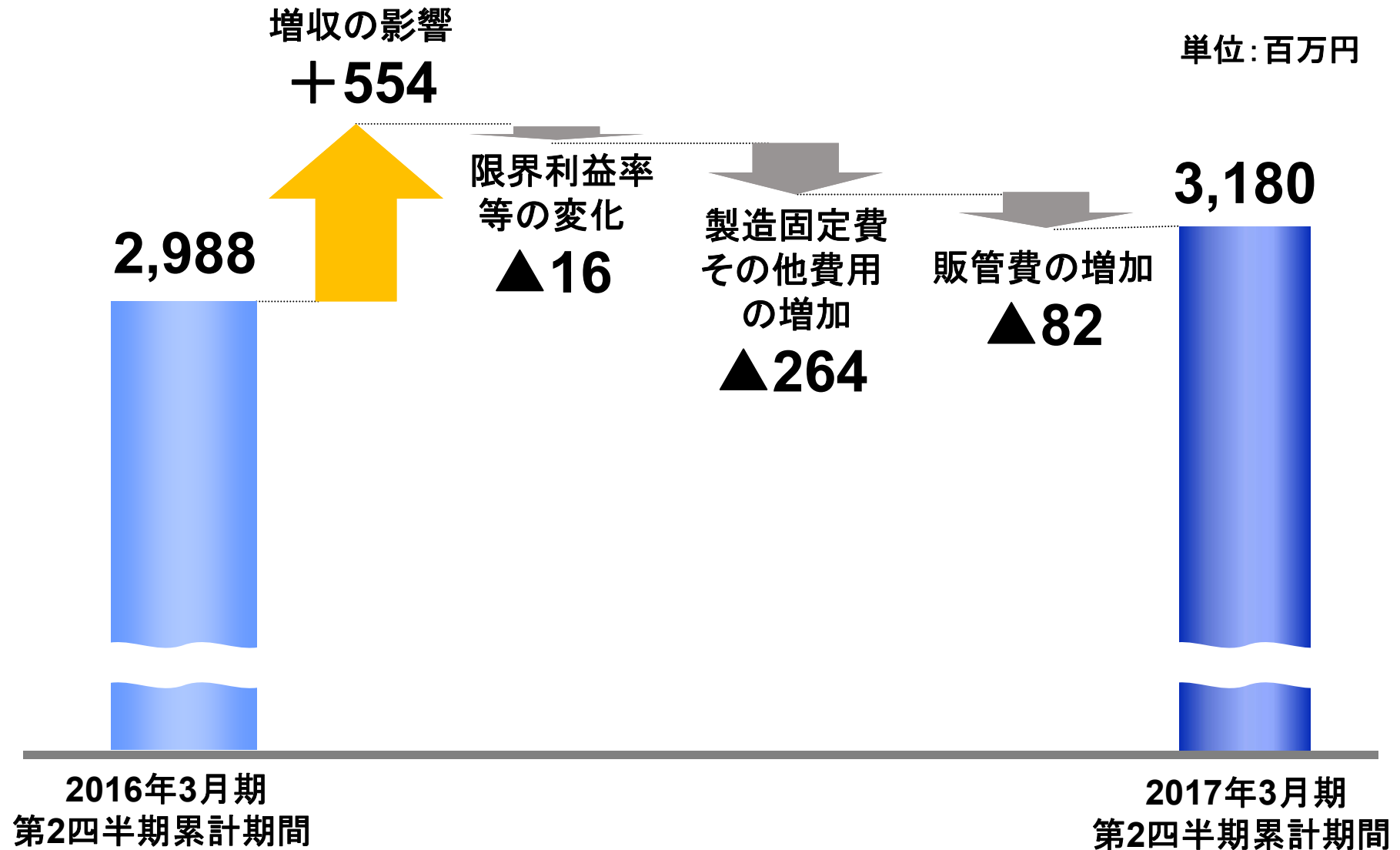
※1 設備投資額は、有形及び無形固定資産取得額です。

単体用途別売上高

単位:百万円

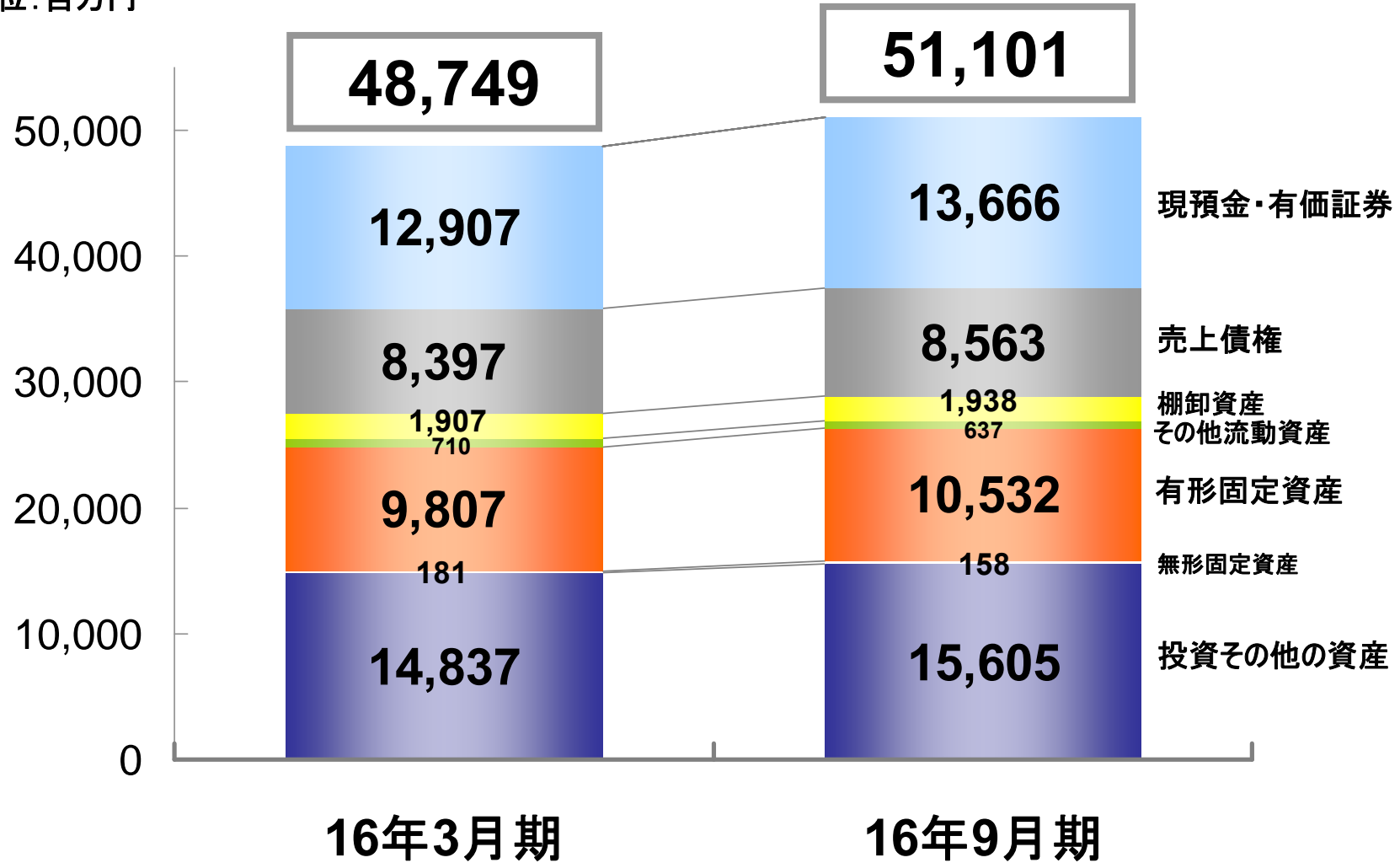


第2四半期累計期間単体営業利益 前第2四半期累計期間比の増減要因



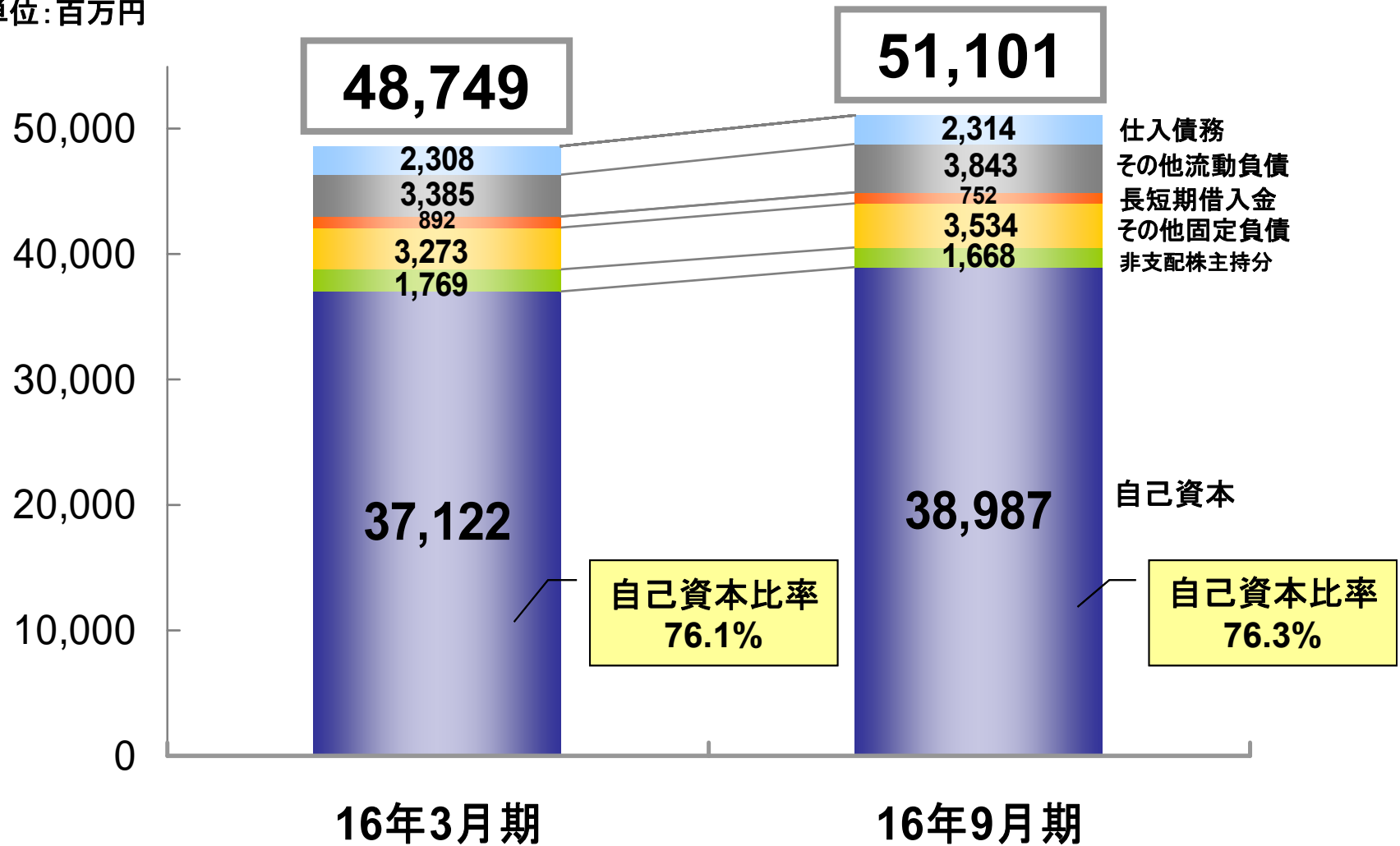
連結資産の状況

単位:百万円



連結負債純資産の状況

単位:百万円



連結キャッシュ・フローの状況

単位:百万円	16年3月期 第2四半期累計	17年3月期 第2四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,938	3,382
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,795	▲1,033
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲290	▲991
換算差額	62	▲400
現金及び現金同等物の増(▲減)額	915	957
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,645	11,396



今期業績の予想

通期 連結業績予想の修正

【対期初予想比】

単位:百万円

	期初予想 (5/13開示)		修正予想 (11/4開示)		対期初予想比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	30,000	100.0	30,000	100.0	-	-
営業利益	8,200	27.3	8,100	27.0	▲100	▲1.2
経常利益	8,900	29.7	8,400	28.0	▲500	▲5.6
当期純利益	6,000	20.0	5,800	19.3	▲200	▲3.3

※17年3月期(予想)3Q以降の前提為替レート: 1US\$ = ¥104.00 1€ = ¥115.00 1元 = ¥15.50

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の額を表示しております。

通期 単体業績予想の修正

【対期初予想比】

単位:百万円

	期初予想 (5/13開示)		修正予想 (11/4開示)		対期初予想比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	25,500	100.0	26,300	100.0	800	3.1
営業利益	6,200	24.3	6,550	24.9	350	5.6
経常利益	6,650	26.1	6,950	26.4	300	4.5
当期純利益	4,700	18.4	4,950	18.8	250	5.3

※17年3月期(予想)3Q以降の前提為替レート: 1US\$ = ¥104.00 1€ = ¥115.00 1元 = ¥15.50

2017年3月期 連結業績予想

単位:百万円

	16年3月期		17年3月期(予想)		対前期比	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	28,278	100.0	30,000	100.0	1,721	6.1
営業利益	7,618	26.9	8,100	27.0	481	6.3
経常利益	7,829	27.7	8,400	28.0	570	7.3
当期純利益	5,001	17.7	5,800	19.3	798	16.0
EPS(円)	54.60	—	63.32	—	8.72	16.0
設備投資額	4,296	—	4,200	—	▲96	▲2.2
減価償却費	1,524	—	1,780	—	255	16.8
研究開発費	1,404	—	1,450	—	45	3.2

※17年3月期(予想)3Q以降の前提為替レート: 1US\$ = ¥104.00 1€ = ¥115.00 1元 = ¥15.50

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の額を表示しております。

2017年3月期 主要グループ会社の業績予想

単位:百万円

	出資比率	売上高		当期純利益	
		金額	対前期比 増減率 (%)	金額	対前期比 増減率 (%)
	—	26,300	10.8	4,950	7.4
※2 ※5	100% (51%)	4,600	▲5.2	250	▲7.1
	100%	2,350	4.8	150	6.2
※3	100%	2,300	▲10.9	▲40	—
※4	36.8%	10,500	5.7	1,600	110.1

※1 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。

※2 為替レート 2015/12期:1US\$ =121.05円 2016/12期予想:1US\$ =107.00円

※3 為替レート 2015/12期:1元 =19.22円 2016/12期予想:1元 =16.00円

※4 為替レート 2015/12期:1€ = 134.31円 2016/12期予想:1€ =119.00円

※5 米国子会社(連結)の当期純利益は、少数株主利益控除後の金額です。

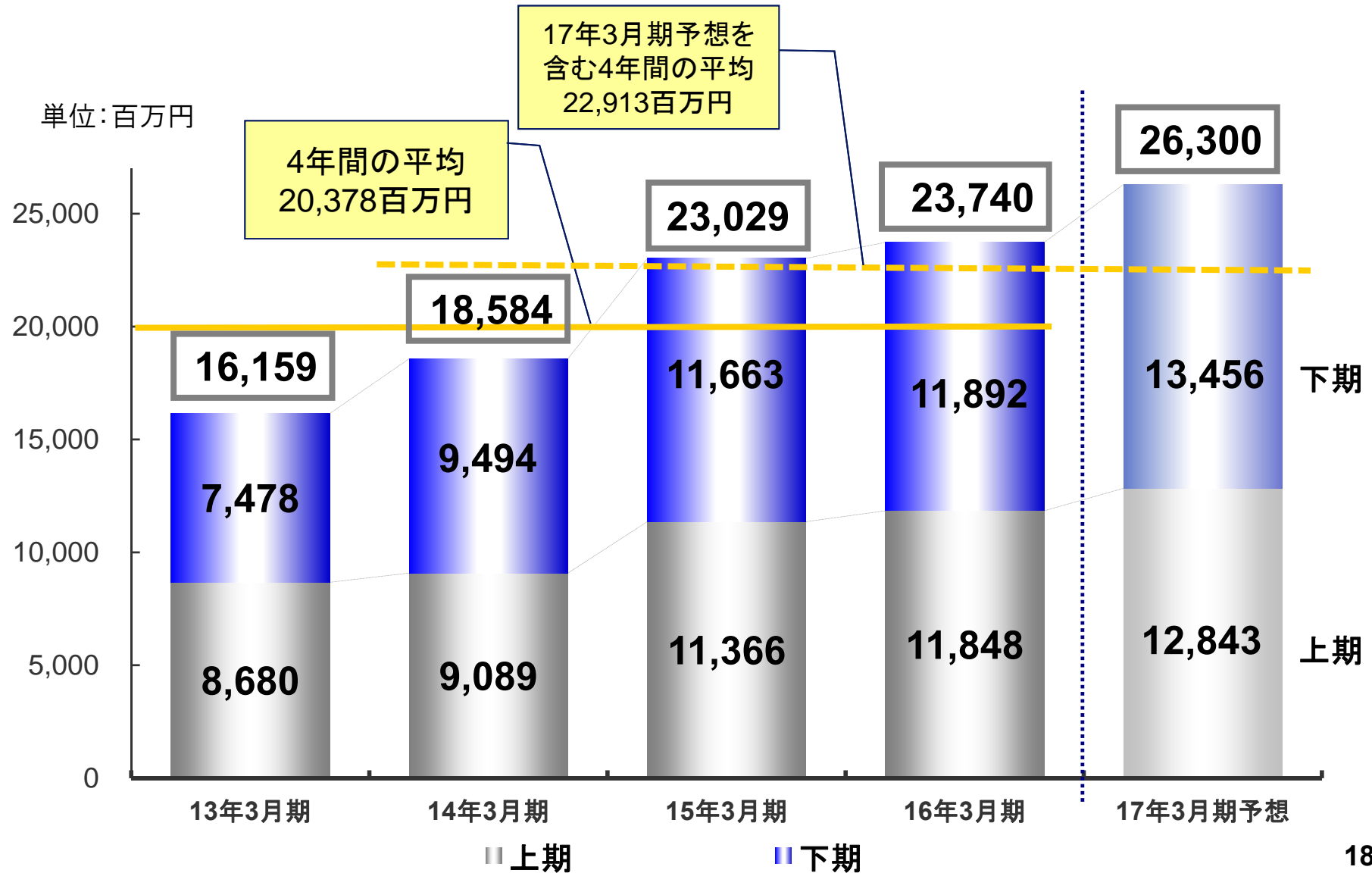
2017年3月期 単体業績予想

単位:百万円

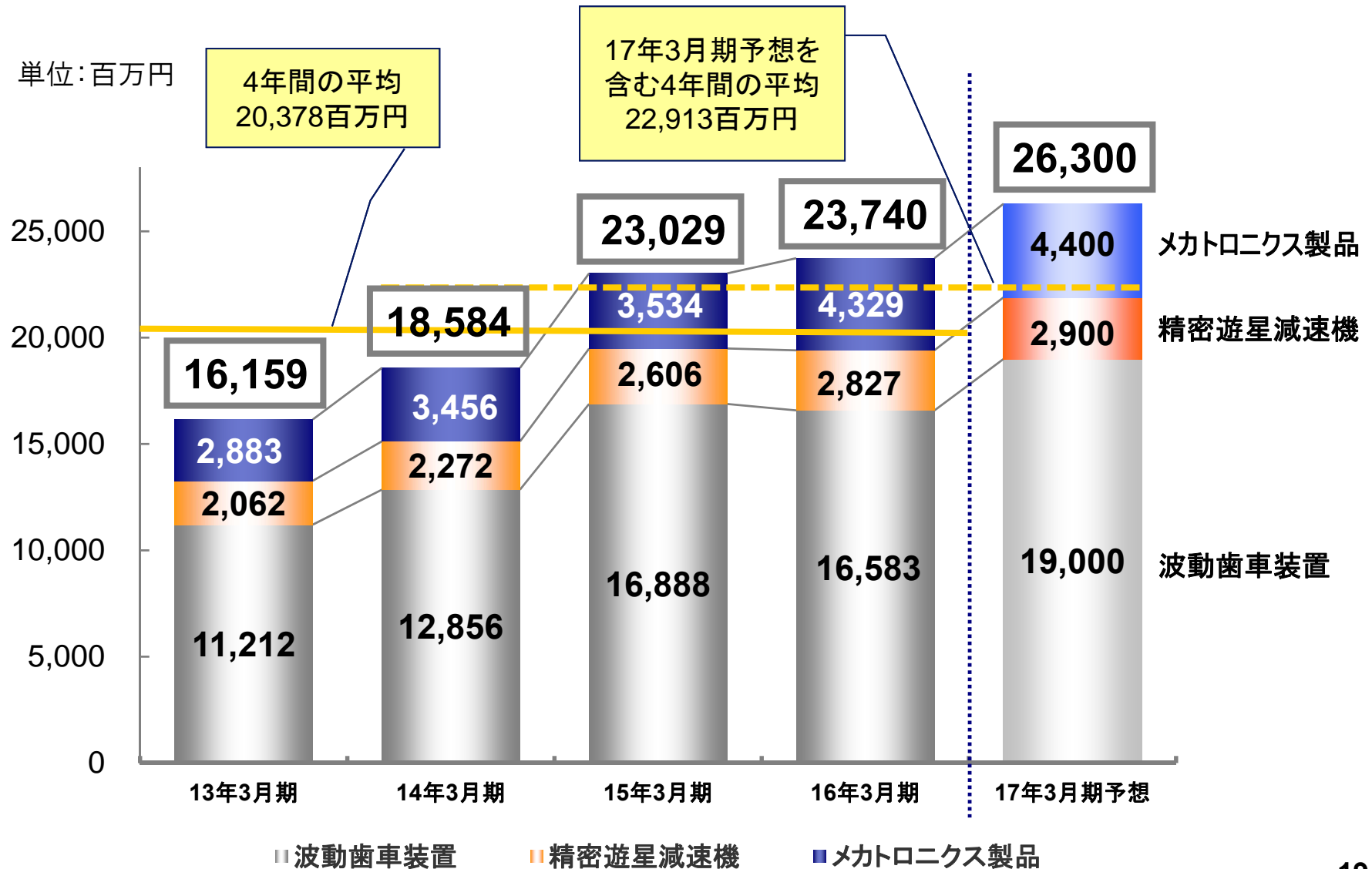
	16年3月期		17年3月期(予想)		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	23,740	100.0	26,300	100.0	2,559	10.8
営業利益	5,913	24.9	6,550	24.9	636	10.8
経常利益	6,625	27.9	6,950	26.4	324	4.9
当期純利益	4,608	19.4	4,950	18.8	341	7.4
EPS (円)	50.31	—	54.04	—	3.73	7.4
設備投資額	3,462	—	3,600	—	137	4.0
減価償却費	898	—	1,150	—	251	28.0
研究開発費	1,395	—	1,430	—	34	2.5

※17年3月期(予想)3Q以降の前提為替レート: 1US\$ = ¥104.00 1€ = ¥115.00 1元 = ¥15.50

単体売上高の推移

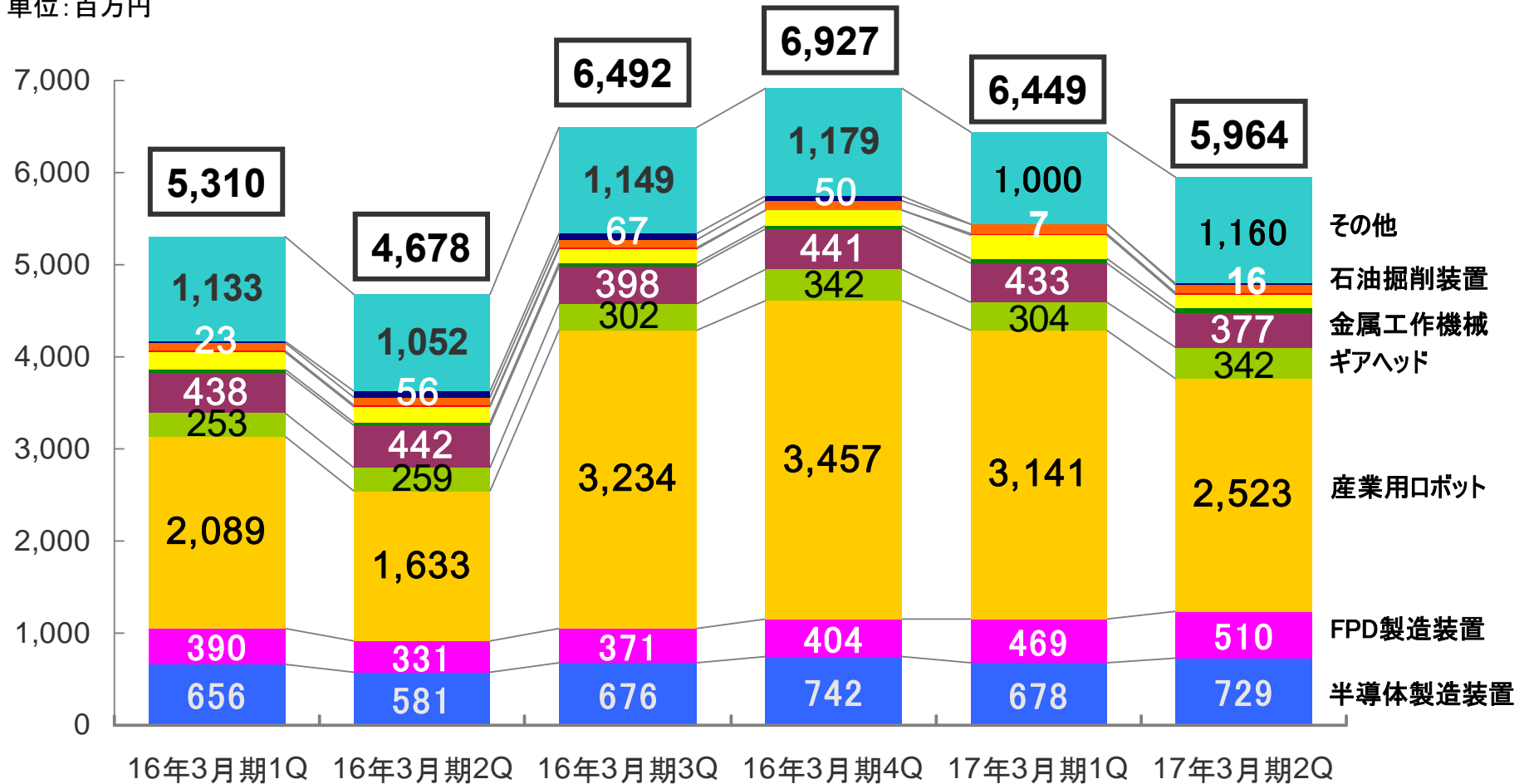


単体製品群別売上高の推移



単体用途別「受注高」【四半期】

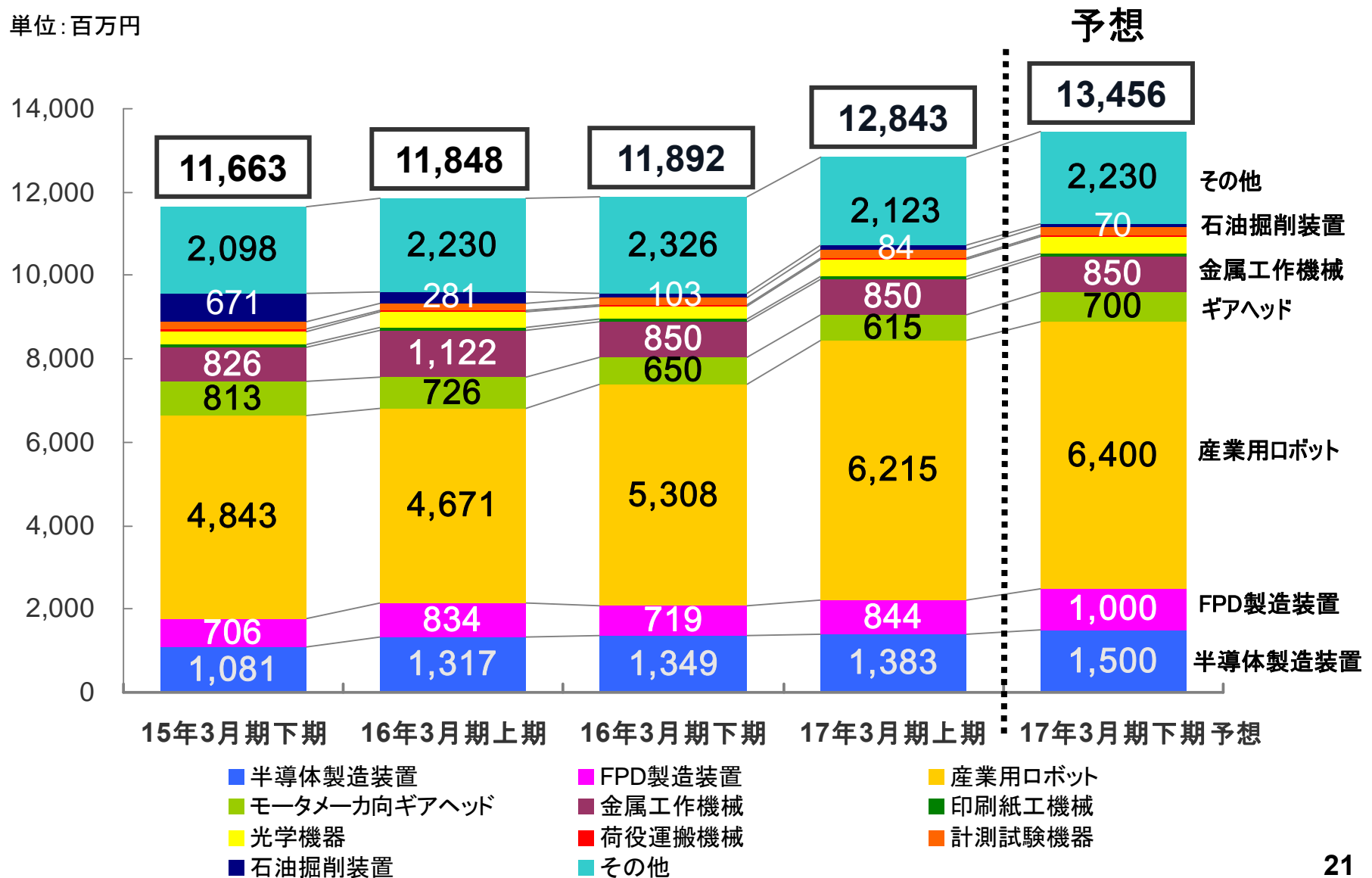
単位:百万円



- 半導体製造装置
- FPD製造装置
- 産業用ロボット
- モーターメカ向ギアヘッド
- 金属工作機械
- 印刷紙工機械
- 光学機器
- 荷役運搬機械
- 計測試験機器
- 石油掘削装置
- その他

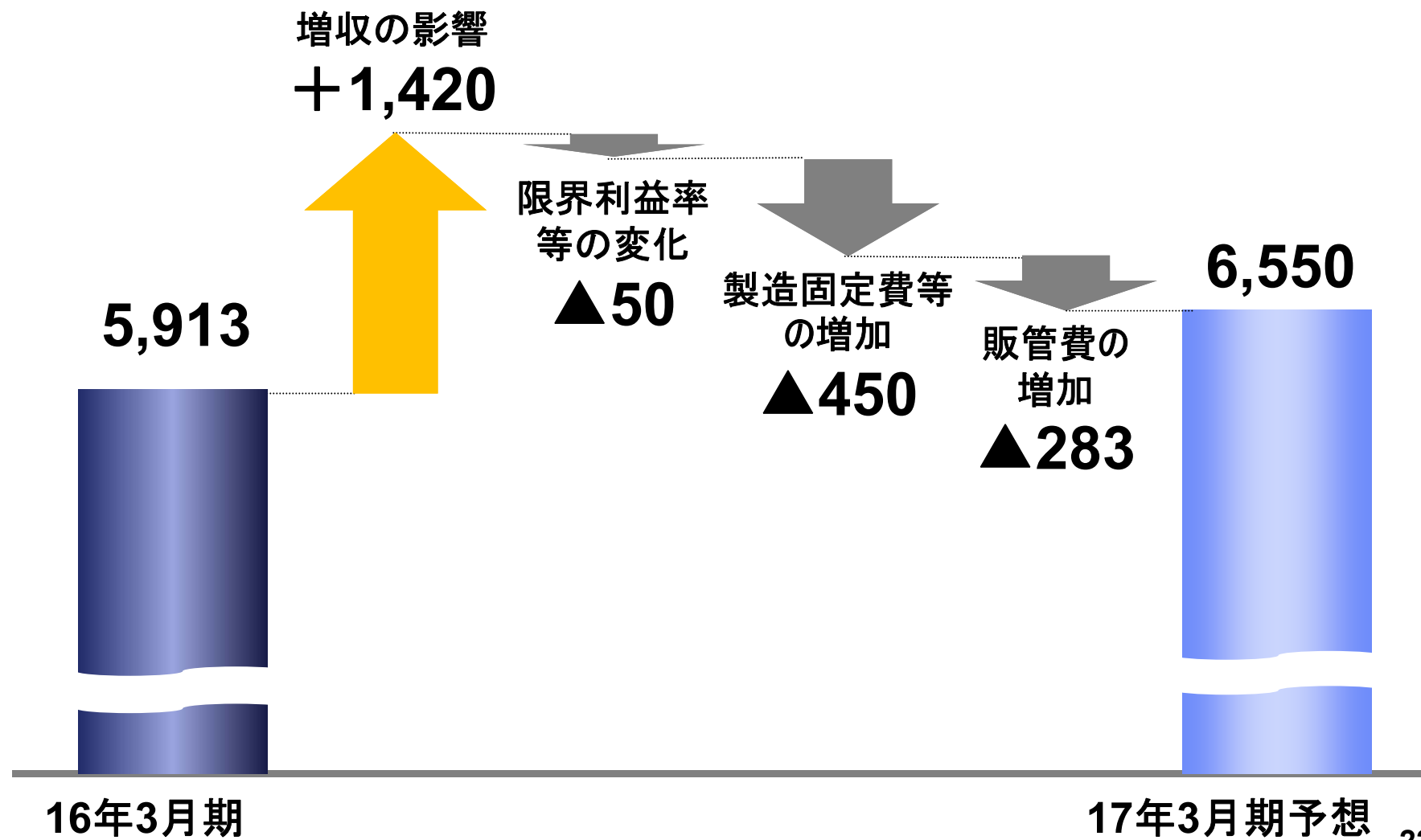
単体用途別「売上高」【下期予想の前提】

単位:百万円



2017年3月期予想 単体営業利益 対前期比増減要因

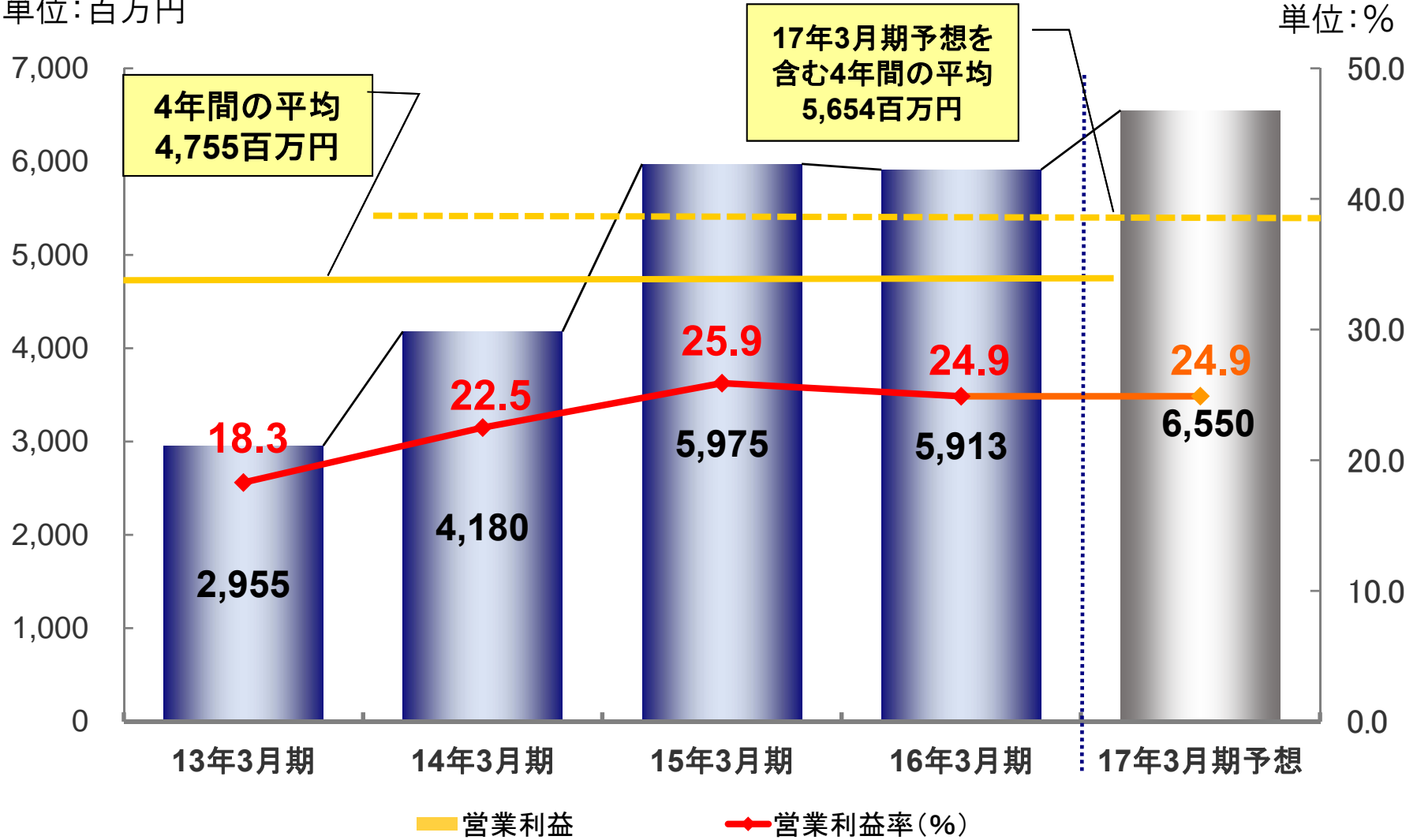
単位:百万円



単体営業利益の推移

単位：百万円

単位：%

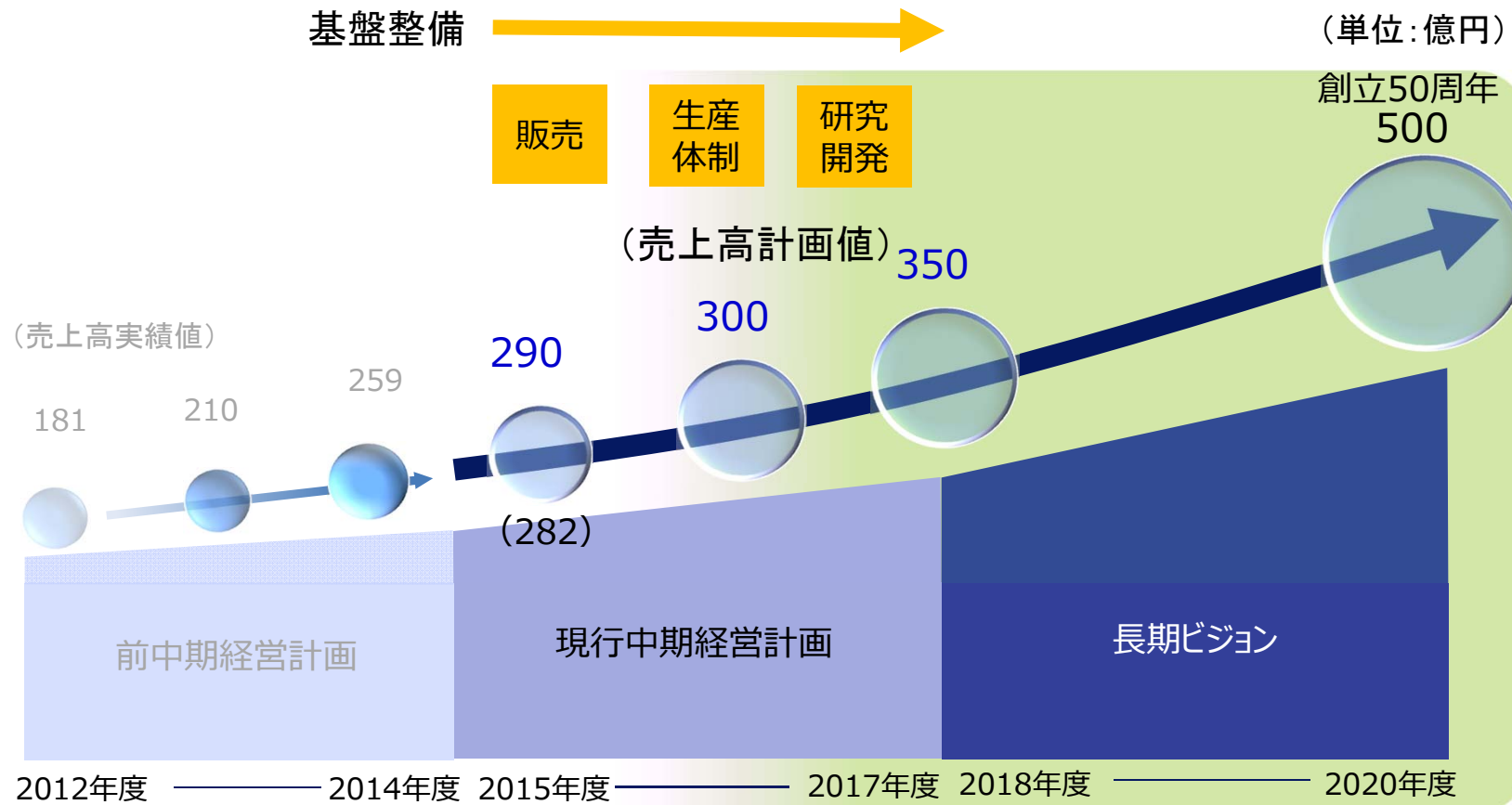


The page features several decorative, hand-drawn blue scribbles that frame the central text. These scribbles are fluid and organic in shape, with some overlapping each other. They are positioned around the central text, extending from the top-left and bottom-right towards the center, and from the top-right and bottom-left towards the center.

今後の展望

長期ビジョンの実現に向けて

販売・研究開発・生産体制の基盤整備



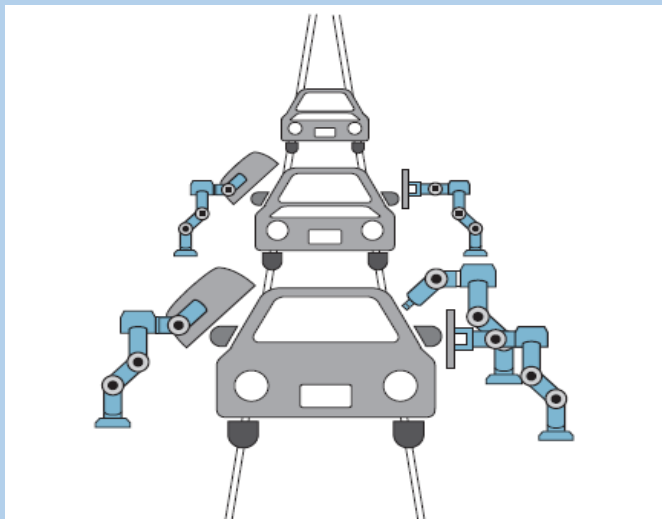
販売【主要用途先の動向①】

産業用ロボット

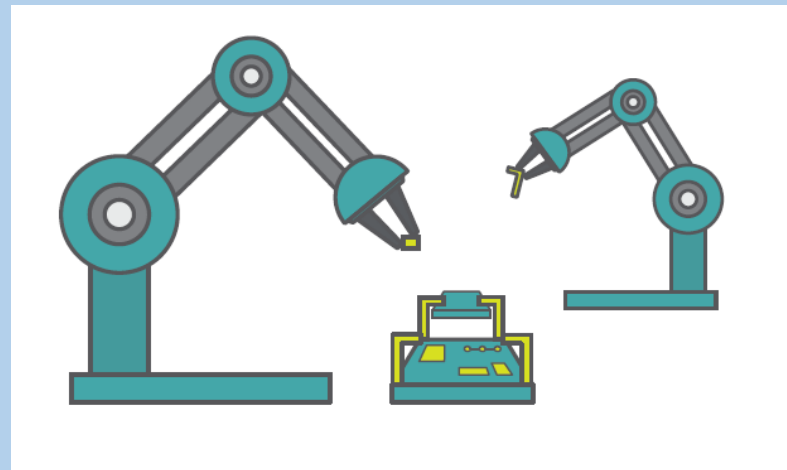
高付加価値(可搬重量、スピード)の提供

- AI、ビッグデータとロボットの融合(IoT)

溶接や重い荷上げ、
高精度の作業を担う



センサーの高性能化により
多品種少量生産に対応



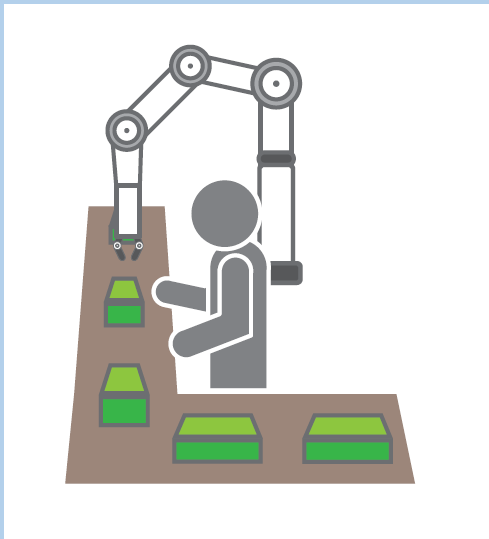
販売【主要用途先の動向②】

Co-bots

低付加価値作業

- 人とロボットの協働の広がり
- 人からロボットへの置き換え

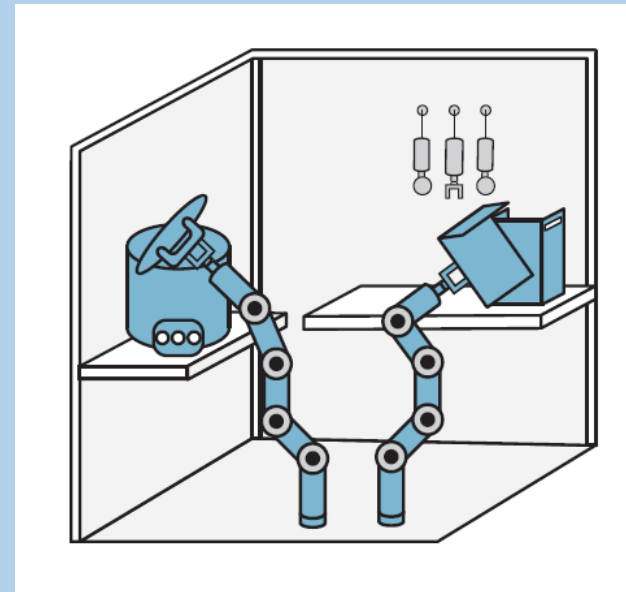
人とロボットの協働



【導入事例】

自動車製造
電子機器・
デバイス製造
外食産業
化粧品・医薬品・
食品製造

【家電メーカーの事例】 セル生産をロボットに置き換え



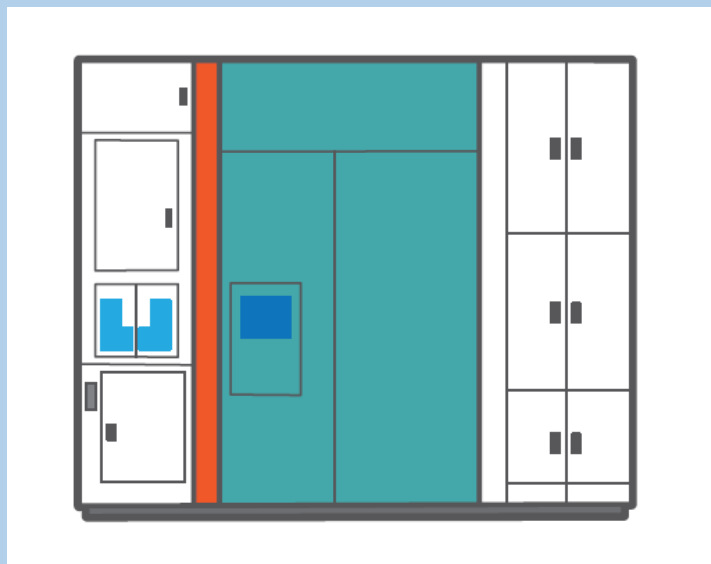
販売【主要用途先の動向③】

半導体製造装置

- 3次元半導体(積層)投資拡大
- 微細化先端技術開発加速

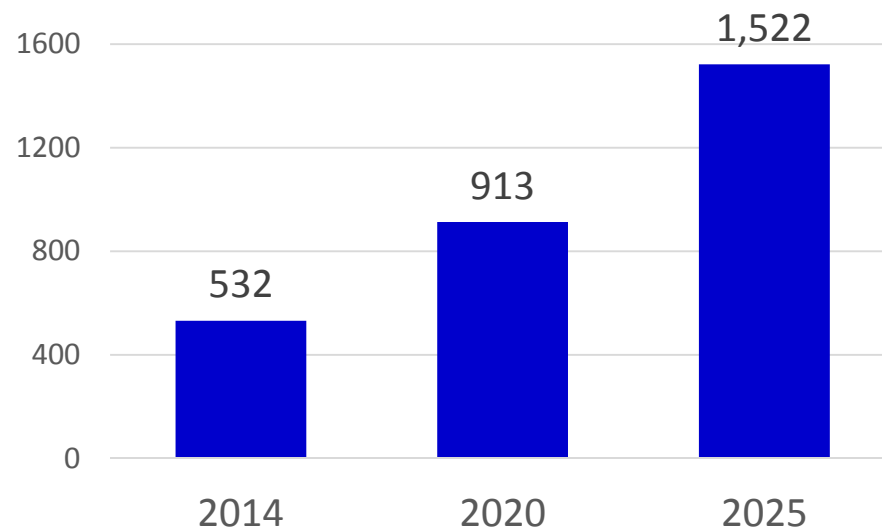
1兆個センサー時代に向けて

半導体製造装置



(億個)

世界のセンサー需要見通し(数量)



(出所) 電子情報技術産業協会

販売【主要用途先の動向④】

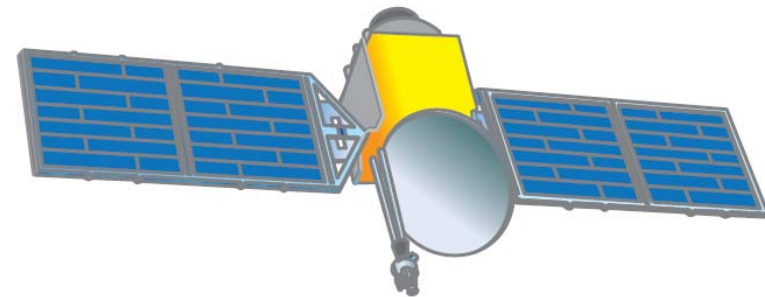
その他

- 車載
- 宇宙
- 医療機器

車載



Communication Satellite



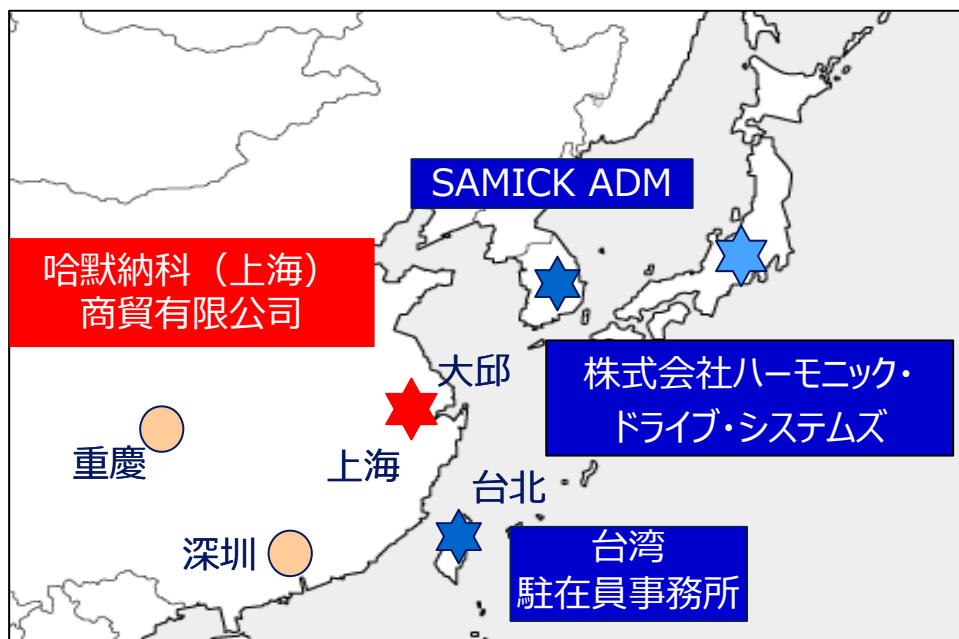
販売【アジア市場】

台湾駐在員事務所を開設

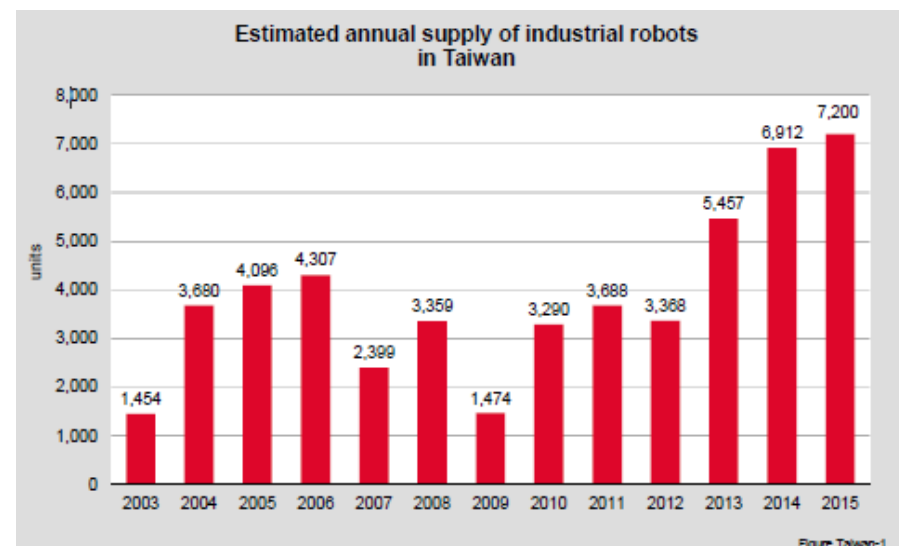
■ 電子部品、半導体、EMSなどの産業が振興

ロボット、半導体製造装置、工作機械などFA市場も拡大

- 新興ロボットメーカー、EMS内製ロボット、協調型ロボットメーカーの成長



台湾における産業用ロボット供給量の推移



(出所) IFRS WR Industrial Robots 2016

生産【世界生産体制】



ハーモニック・ドライブ・アーゲー

- 所在地：ドイツ国 リンブルグ
- 生産規模： 10,000台/月



アメリカ

ハーモニック・ドライブ・エルエルシー

- 所在地：米国 マサチューセッツ州
- 生産規模： 4,000台/月

ドイツ

韓国

日本



SAMICK ADM株式会社

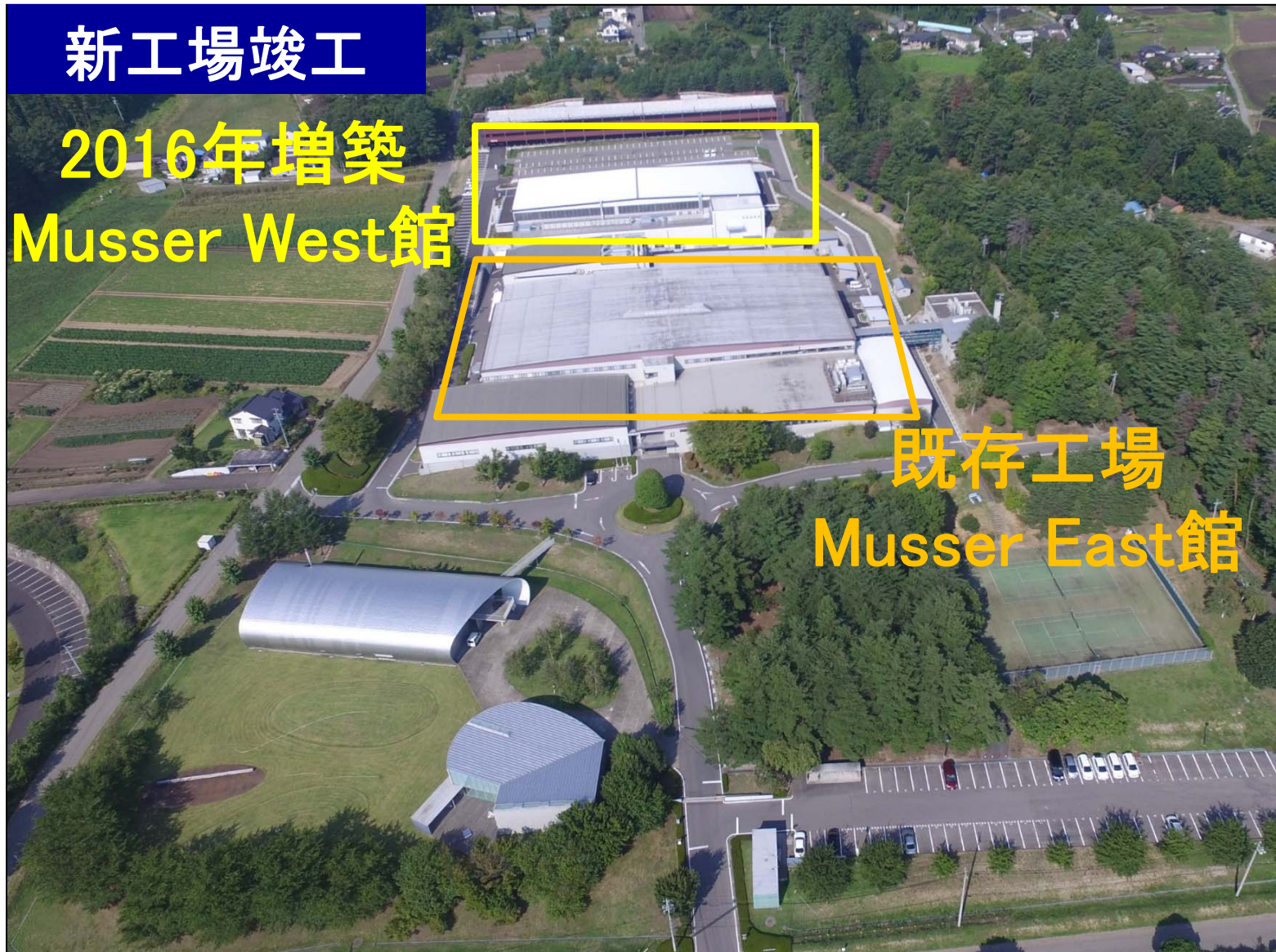
- 所在地：大韓民国大邱廣域市
- 生産規模： 1,000台/月



【国内】

- ハーモニック・ドライブ・システムズ
- ハーモニック・エイディ
- ハーモニック プレシジョン
- ウィンベル
- 生産規模： 50,000台/月

生産【能力増強 月産80,000台へ更なる拡大】



生産【クロスローラーベアリング】

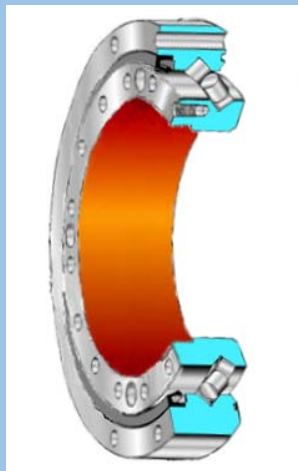


株式会社ハーモニック プレシジョン

- 所在地：長野県松本市
- 従業員数：118名<臨時社員含む>
(2016年3月末時点)

【ユニット製品内部構造】
クロスローラーベアリング

クロスローラーベアリング

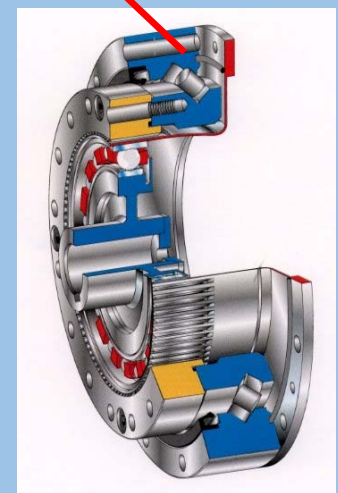


クロスローラーベアリング (CRB) とは、
円筒形のコロを採用した軸受

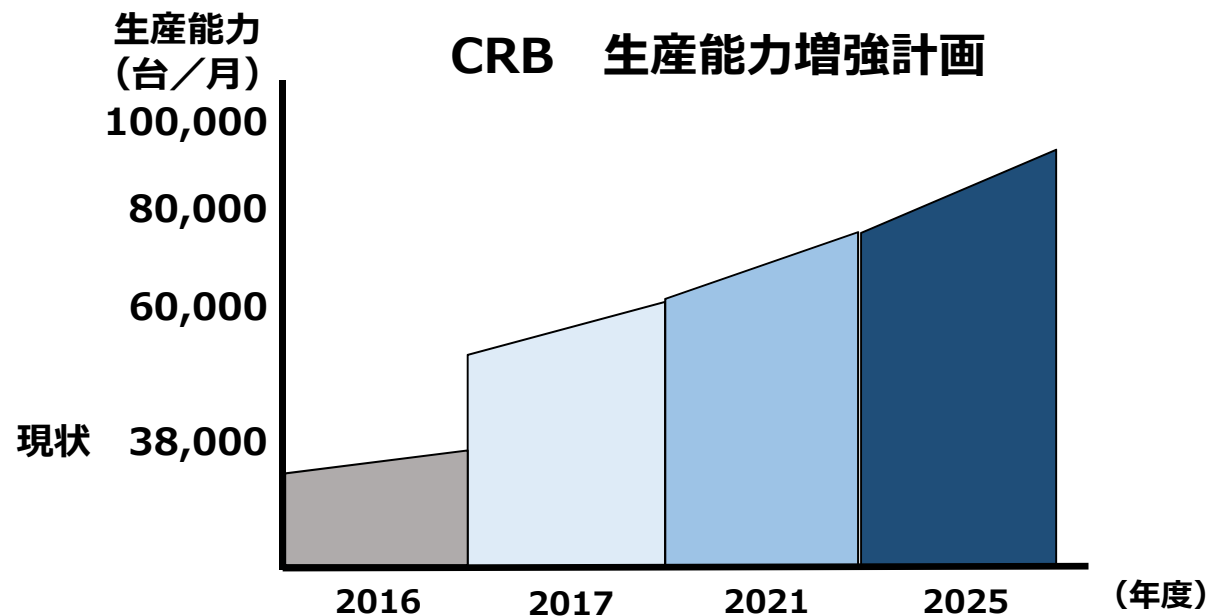
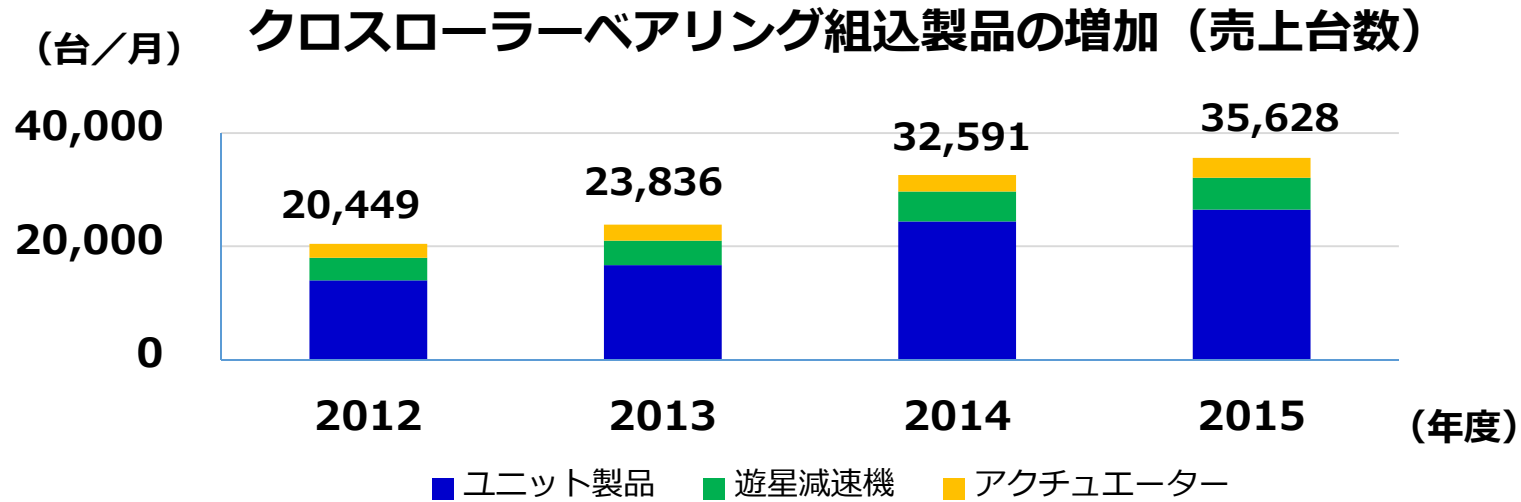
【特徴】

- ・コンパクト形状
- ・大きな荷重に耐えられる
- ・あらゆる角度の荷重に強い

→ ハーモニックドライブ®ユニット製品、遊星減速機、
メカトロニクスMTアクチュエーターに標準装備

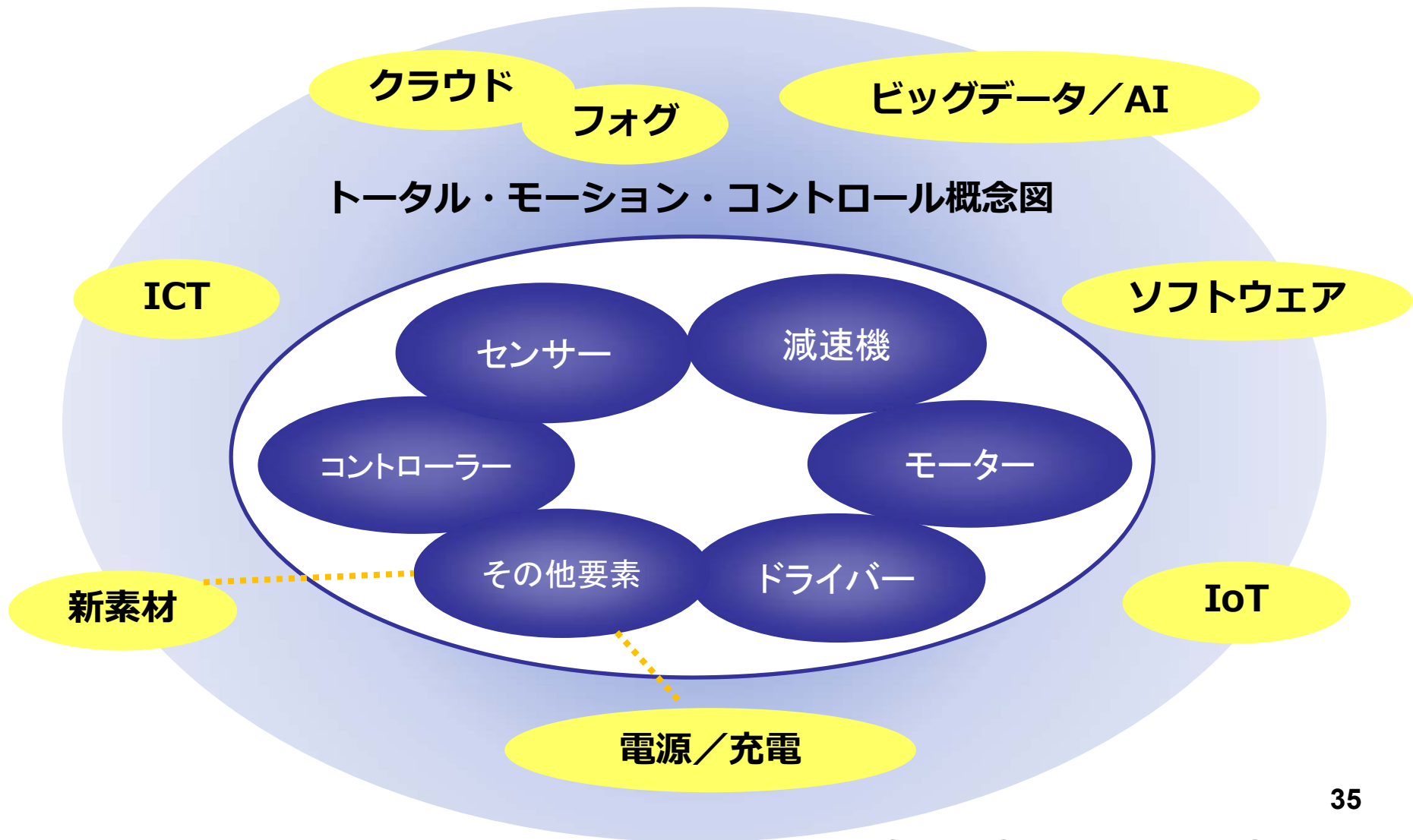


生産【能力増強 クロスローラーベアリング】



研究開発

【トータル・モーション・コントロールを取り巻く環境】



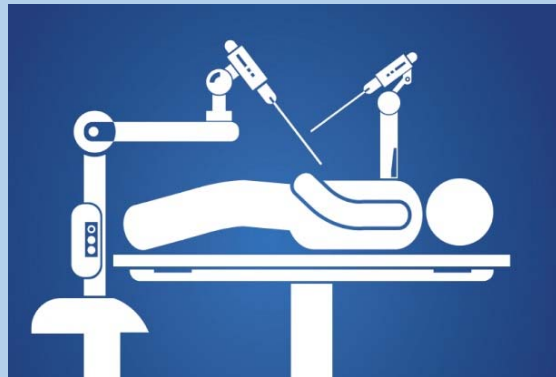
研究開発【R&D深化】

■ハーモニックドライブ®の基礎研究・応用研究

- ・潤滑剤
- ・応力解析
- ・外形φ5 mm 極小「ハーモニックドライブ®」

■用途開発

- ・宇宙
- ・医療機器
- ・車載
- ・サービスロボット



手術ロボット



サービスロボット

研究開発【R&D深化】

■ 米国シリコンバレーオフィスを開設

- ・ 最新ロボティクス技術へのアプローチ
- ・ SRI※との共同研究：アバカス減速機（純ころがりサイクロイド）
- ・ その他米国研究機関や大学との共同研究

※Stanford Research Institute

アバカス減速機
(純ころがりサイクロイド)



【アバカス減速機の特長】

- ・ 高エネルギー効率（低損失）
- ・ 低減速比領域
（波動歯車装置と補完関係）
- ・ 部品点数が少ない

製品のポジション

精度



一般産業機械

パワー重視



搬送装置・
加工装置など

ある程度の
位置決め

精密遊星減速機
HarmonicPlanetary®
AccuDrive®



アバカス



アバカス



高精度
位置決め

HarmonicDrive®



ロボット・
半導体製造装置

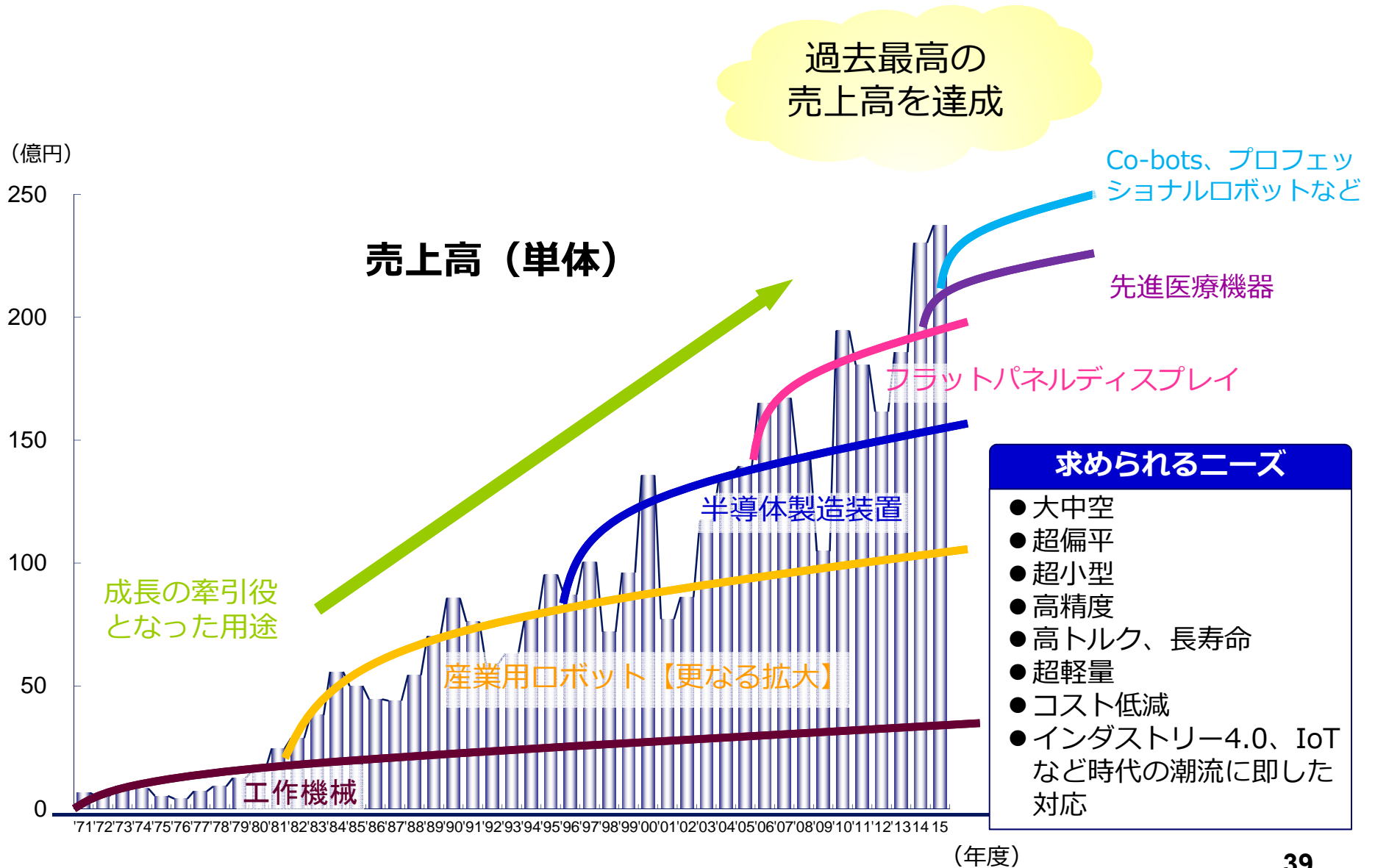
アバカス



価格

38

当社の成長の軌跡



お問い合わせ

掲載内容、投資家情報全般についてのお問い合わせは

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 経営企画・財務本部

〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3 いちご大森ビル7階

TEL.03-5471-7810 9:00~17:30 (土曜、日曜、祝日、弊社指定休日を除く)

E-mail : ir@hds.co.jp URL <https://www.hds.co.jp/>

本資料に記載されている業績目標等の数値は、いずれも当社グループが資料作成時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況などの不確実な要因の影響を受けます。
従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。